

認証に強力な SSH 鍵を使用する場合の問題点を克服し リスクを削減する世界初の SSH 鍵管理ソリューション

製品概要

■ SSH 通信に使用される公開鍵認証の管理に特化した製品

SSH 通信の認証に、より強力な認証方式である公開鍵認証を使用した場合、環境が大規模になるにつれて認証用鍵の数も増加するため、管理が困難になります。誰がどのサーバにアクセスすることができるのか、どこに認証用鍵が存在するのか。鍵の使用状況を把握することは非常に困難です。

管理者の気づかないうちに鍵が盗まれてしまい、不正アクセスや重要な情報の漏えい、改ざんといったリスクが高まります。これらの課題に対し、Universal SSH Key Manager は公開鍵認証を行うクライアント / サーバ間のアクセス権を簡単に把握し、問題点を解決する製品です。

製品ポイント

○ 誰がどのサーバにアクセスできるかを Web ブラウザから確認

公開鍵認証を管理するためには、まず誰がどのサーバにアクセス権を持つのか、どこに鍵が保存されているのかを把握する必要があります。

認証用の鍵を管理する上で、環境上の鍵を整理し、見やすくリスト化することは必須と言えます。

○ 不正な認証鍵の検出、停止

Universal SSH Key Manager では、不正な認証用鍵を簡単に判別することができます。

確認された不正な鍵は Web ブラウザから簡単に削除を行うことができ、鍵の管理にかかる時間やコストを削減します。

○ 鍵の強度、使用期間等のセキュリティポリシーを徹底

公開鍵認証を利用するにあたり問題となってくるのは、使用する鍵の強度や長期間使用した古い鍵の更新です。

Universal SSH Key Manager では鍵の強度をポリシーとして設定したり、Web ブラウザからの操作で簡単に鍵を更新することができます。

これにより、公開鍵認証を利用した際の各種セキュリティ基準、コンプライアンスの達成を実現することができます。

特徴

○ クライアントからアクセス可能なサーバをわかりやすく一覧表示

Universal SSH Key Manager は、SSH クライアント、SSH サーバ上に保存された認証用の公開鍵と秘密鍵の情報を定期的に取得して、どの SSH クライアントがどの SSH サーバに対してアクセスすることができるか、Web 管理画面にて一覧で表示し、確認することができます。



○ 大量の認証用鍵も簡単に管理

今まで困難だった、環境内の認証用鍵を誰が所持し、どこに保存してあり、どのサーバに対して接続することができるかを、簡単に把握することができます。大規模で複雑な環境であっても、容易に管理が可能です。

○ 公開鍵認証による不正アクセスを防止

所在が不明な鍵を検出した際には、アラートを上げることができます。管理者が許可していない鍵を検出し、不正アクセスによるリスクを防止します。

○ 鍵の作成、配付、更新、削除等のすべての操作を Web ブラウザ画面から実行可能

鍵の新規作成や、古い鍵の更新、不要な鍵の削除といった管理操作は、すべて Web ブラウザ画面上から簡単に実行することができます。



○ 認証用鍵の管理にかかる手間やリスクを削減

管理画面からリスト化された認証用鍵の情報を把握しつつ、簡単な操作で管理を行うことができます。これまで管理作業にかかっていた手間やコストを大幅に削減し、同時に設定ミスも防止します。

○ 認証用鍵の管理を一元化

認証用鍵の管理を Universal SSH Key Manager に一任することで、認証用鍵の管理ポリシーを強制します。安全な SSH 鍵環境を容易に実現することができます。

○ 鍵のルールを設定することによりセキュリティを維持

認証用鍵の運用方法を定義することで、ポリシー違反を簡単に検出することができます。また、ポリシーをもとにレポートを作成することができるため、手間をかけずに SSH 鍵環境のセキュリティが維持されていることを確認することができます。



○ コンプライアンス準拠の証明として利用可能

各種セキュリティ基準は、認証用鍵の管理と同時に、適切に管理していることを明確に示すことも要求しています。Universal SSH Key Manager が出力する各種レポートは、監査のための説明資料として十分使用することができます。

販売価格

個別見積

商品番号

1001620

Universal SSH Key Manager